

第6回 岐阜市未来のまちづくり構想改定に向けた有識者ヒアリング

R7.12.16（火）14:00～16:00（於：岐阜市役所 12階 第1・第2研修室）

2040年頃を見据えたまちづくりの総合的な方針

○計画期間

R4年4月～R22年（2040年）度

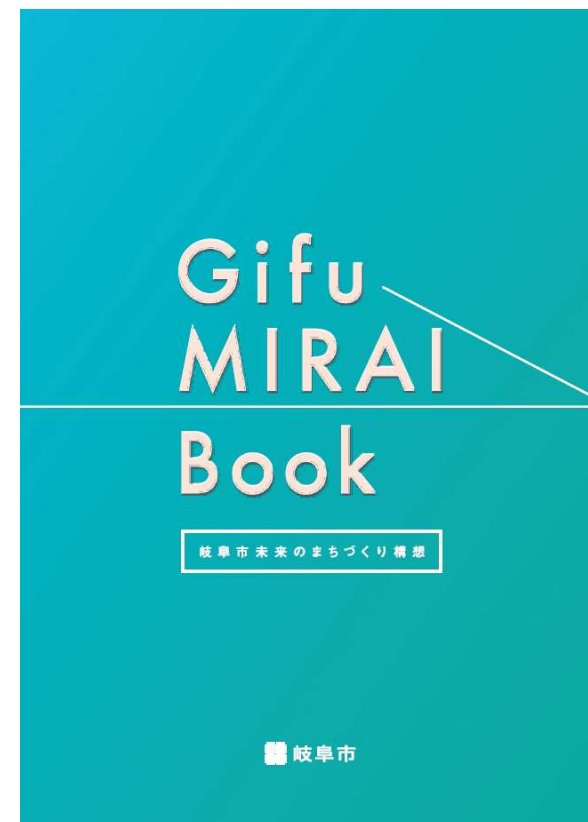
⇒65歳以上のシニア世代の人口がピークとなる等、
日本全体や岐阜市の人口構造の変化における
大きな局面が予想される時期

○構成

2040年頃の「将来像」とそれを実現するための
「まちづくりの方向性」で構成

○将来像

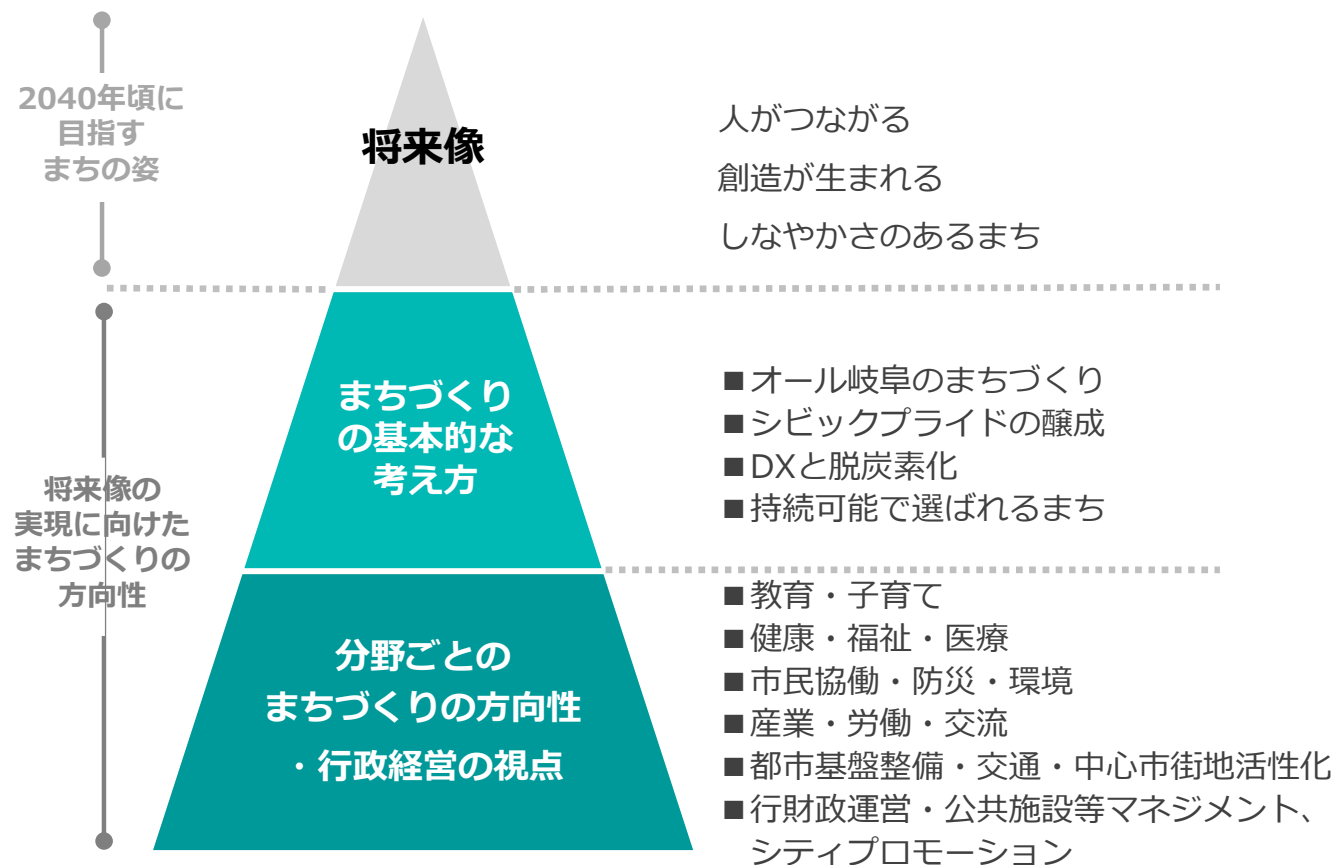
人がつながる 創造が生まれる しなやかさのあるまち



■時代背景及びまちづくり構想の改定の方方向性

- ・ **新型コロナウイルスの収束、生成AIの普及など時代は日々変化**
- ・ 国内外の社会情勢の変化に柔軟に対応して、本構想に掲げる将来像の実現に向けてオール岐阜で取組む

「将来像の実現に向けたまちづくりの方方向性」の**大枠は堅持しつつ**、
策定時に見通せなかった**新たな視点の追加、施策や行政経営の視点をアップデート**



時代背景を踏まえ
アップデート

■本ヒアリングの目的及びスケジュール

様々な分野に知見をお持ちの有識者から
2040年頃を見据えた際に必要な視点に係るご意見を頂戴することで、
まちづくり構想改定の参考とするもの

回	分野（テーマ）	日 程	場 所
第1回	健康・福祉・医療	R7年5月26日（月） 13:00～15:00	岐阜市役所 第1・第2研修室（12階）
第2回	産業・労働・交流	R7年7月7日（月） 14:00～16:00	岐阜市役所 第1・第2研修室（12階）
第3回	市民協働・防災・環境	R7年8月5日（火） 15:30～17:30	岐阜市役所 6-1大会議室（6階）
第4回	教育・子育て	R7年8月26日（火） 13:30～15:30	岐阜市役所 6-1大会議室（6階）
第5回	分野横断的視点	R7年11月14日（金） 14:00～16:00	岐阜市役所 6-1大会議室（6階）
本日 第6回	都市基盤整備・交通・ 中心市街地活性化	R7年12月16日（火） 14:00～16:00	岐阜市役所 第1・第2研修室（12階）

■第6回有識者一覧 ※ご講演の順

お名前（ふりがな）	プロフィール、ご講演テーマ
<p>島原 万丈 様 （しまはら まんじょう）</p>	<p>LIFULL HOME’S総研 所長 1989年株式会社リクルート入社。グループ内外のクライアントのマーケティングリサーチおよびマーケティング戦略策定に携わる。2005年よりリクルート住宅総研へ移り、2013年3月リクルートを退社。 同年7月、株式会社LIFULL（旧株式会社ネクスト）に設置された社内シンクタンクLIFULL HOME’S総研所長に就任。独自の調査研究レポートを発行し、ユーザー目線での「住」領域の調査研究と提言活動に従事。 一般社団法人リノベーション協議会設立発起人・エグゼクティブアドバイザー、東京大学大学院非常勤講師、内閣府地方創生推進アドバイザー、文化と教育の先進自治体連合総合アドバイザーほか、国土交通省、地方自治体、業界団体のアドバイザー・委員を歴任。 主な著書『本当に住んで幸せな街全国官能都市ランキング』（光文社新書）</p> <hr/> <p><テーマ> 地方創生の希望格差</p>
<p>馬場 正尊 様 （ばば まさたか）</p>	<p>株式会社オープンエー 代表取締役 / 建築家 東北芸術工科大学教授 1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂、早稲田大学博士課程、雑誌『A』の編集長を経て、2003年OpenA を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行い、同時期に「東京R不動産」を始める。2008年より東北芸術工科大学准教授、2016年より同大学教授。2015年より公共空間のマッチング事業『公共R不動産』を立ち上げ。2017年より沼津市都市公園内の宿泊施設『INN THE PARK』を運営。 近作は「Slit Park YURAKUCHO」（2022）、「iti SETOUCHI」（2022）など。近著に『テンポラリーアーキテクチャー：仮設建築と社会実験』（学芸出版社、2020、共著）、『パークナイズ：公園化する都市』（学芸出版社、2024、共著）など。</p> <hr/> <p><テーマ> 公民連携による新たな事業のつくり方</p>
<p>【有識者・進行役】 大原 基秀 様 （おおはら もとひで）</p>	<p>ぎふしスタートアップ支援事業 センター長 岐阜大学社会システム経営学環 特任教授</p>

■ 次第・配付資料一覧

(次第)

- | | | |
|---|--------|---------|
| 1 | 開会 | 14時00分 |
| 2 | 概要説明 | <約5分> |
| 3 | 有識者ご講演 | <約70分> |
| 4 | 意見交換 | <約40分> |
| 5 | 閉会 | 16時00分頃 |

(配付資料一覧)

- ・ 岐阜市作成資料（※本資料）
- ・ 有識者講演資料①（島原 万丈 様）
- ・ 有識者講演資料②（馬場 正尊 様）

■現状認識等に関する資料目次

1 現状認識

- (1) 2040年頃にかけて見込まれる国内の主な変化と課題 7
- (2) 人口 8
- (3) 社会動態と自然動態 10
- (4) 少子高齢化 14
- (5) 経済成長 16
- (6) 地球温暖化・気候変動 18

2 都市基盤整備・交通・中心市街地活性化に関する本市の主なデータや取組みなど

- (1) 主なデータ 20
- (2) 主な取組み 23

1 (1) 2040年頃にかけて見込まれる国内の主な変化と課題

人口構造

・人口減少の進展



2040年頃には国内全体で毎年約90万人が減少

※ 2040年の人口推計：約1億1,300万人（2020年比 約▲10%）

・生産年齢人口の減少



減少幅の増大による**サービスの提供**や地域の**経済活動の停滞**

※ 2040年の生産年齢人口推計：約6,200万人（2020年比 約▲17%）

・高齢者人口の増加



特に介護需要が高まる85歳以上人口が2015年比で倍増し、1,000万人超

※ 2040年の85歳以上人口推計：約1,000万人（2020年比 約+65%）

インフラや都市空間

・技術進展への対応



Society 5.0の到来を始めとした**技術進展**により、課題解決の可能性が広がるが、**地方での人材育成**や**インフラ整備**が課題

・インフラの老朽化



高度経済成長期に集中的に整備したインフラの**更新需要**と多大な**財政負担**

・都市のスポンジ化



都市的土地利用の面積は増加傾向が継続し、**空き地・空き家が増加**

自然環境等

・大規模地震のリスク



南海トラフなど**大規模地震**が高い確率で発生する見込

※ 南海トラフ地震の発生確率：**30年以内に80%程度**

・風水害のリスク



地球温暖化に伴う**気候変動**により広域かつ**甚大な風水害**が頻発

1 (2) 人口

- ・世界の人口：アジア、アフリカ地域を中心に増加

⇒ 2020年 78億人 → 2040年 92億人（2050年 96億人）

- ・日本の人口：2008年を境に減少

⇒ 2020年 1.26億人 → 2040年 1.13億人（2056年頃 1億人下回る）

今後さらに少子高齢化が進展

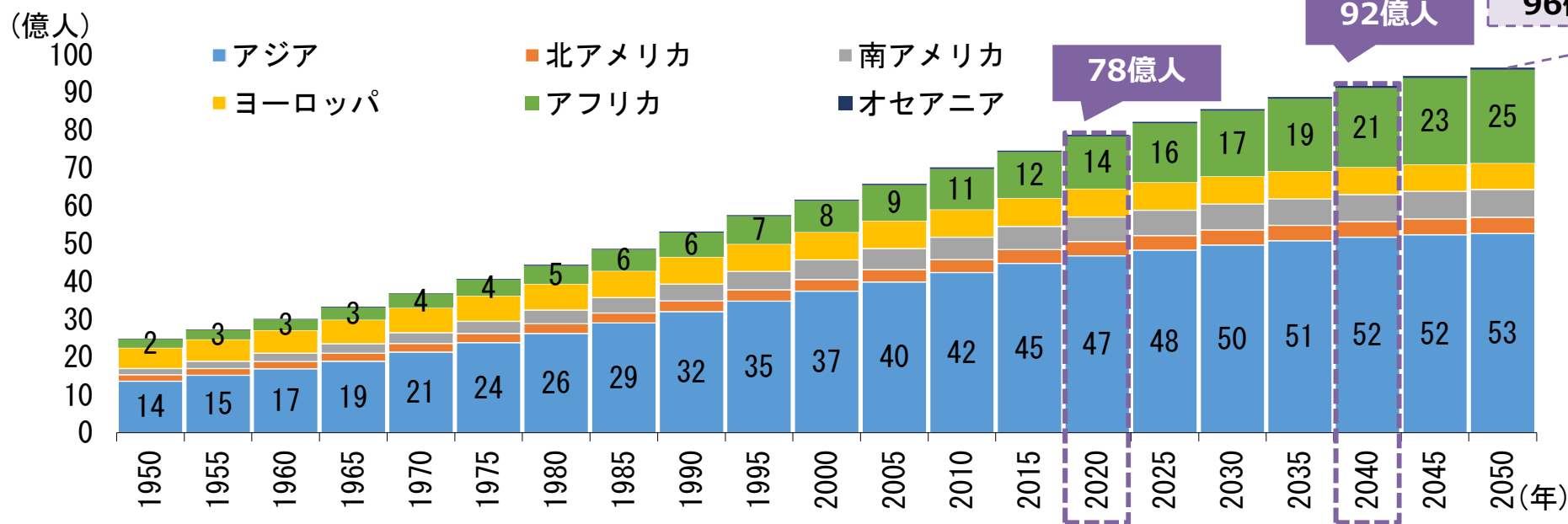
⇒ 高齢化率 2020年 29% → 2040年 35%（2060年 38%）

- ・岐阜市人口：2020年 40万人 → 2040年 35万人（2020年比 5万人減）

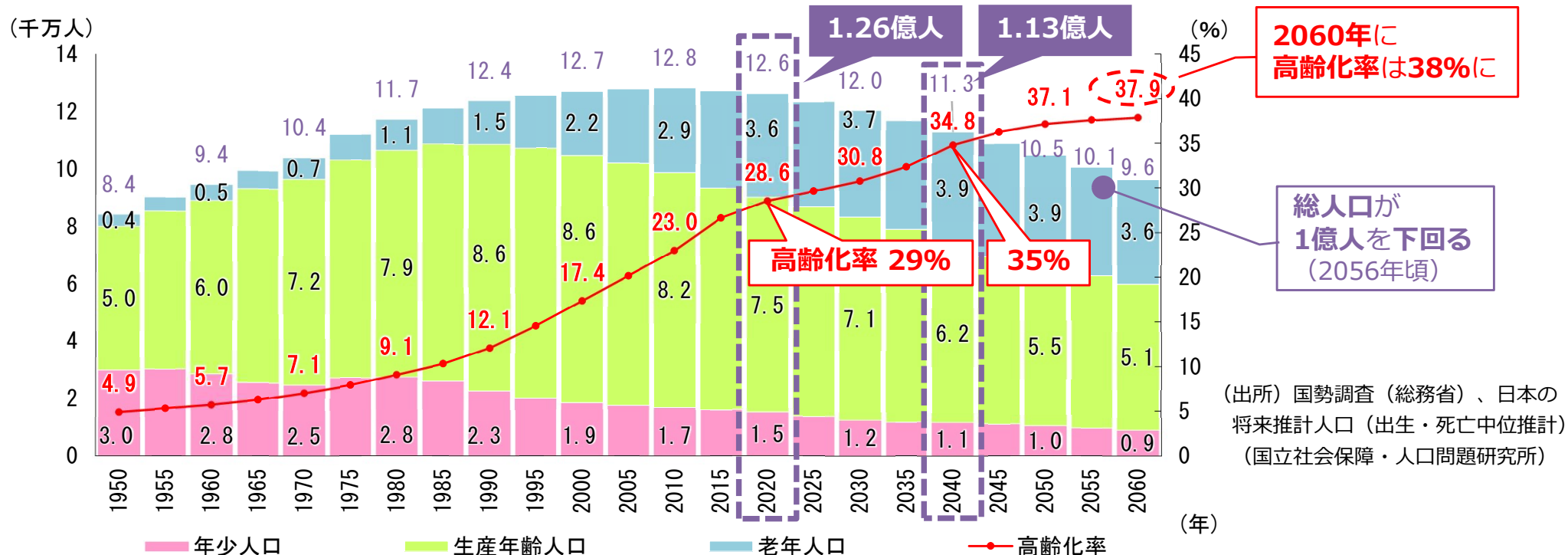
高齢者（老年人口）の割合 2020年 29% → 2040年 36%

生産年齢人口の割合 2020年 58% → 2040年 53%

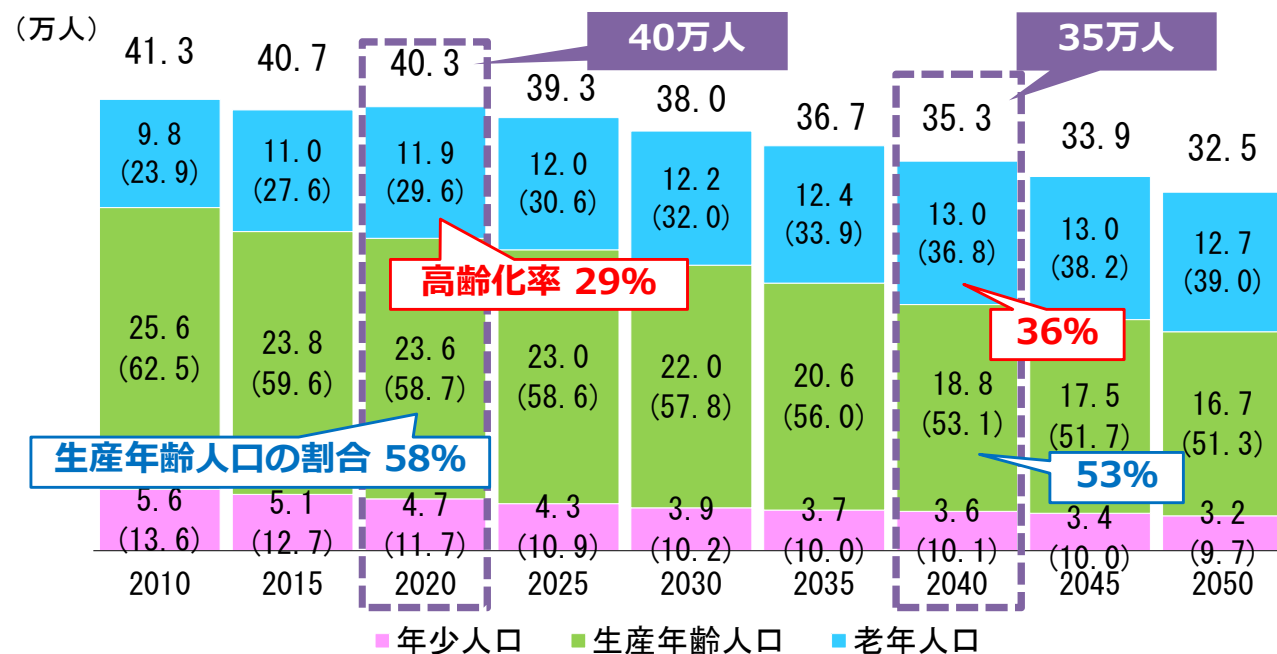
①世界の地域別人口の推移・推計（1950年～2050年）（出所）世界の統計 2025（総務省）



②日本の年齢階層別人口と高齢化率の推移・推計（1950年～2060年）



③岐阜市の年齢階層別人口の推移・推計（2010年～2050年）



(出所) 国勢調査(総務省)、
2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所推計

1 (3) 社会動態と自然動態

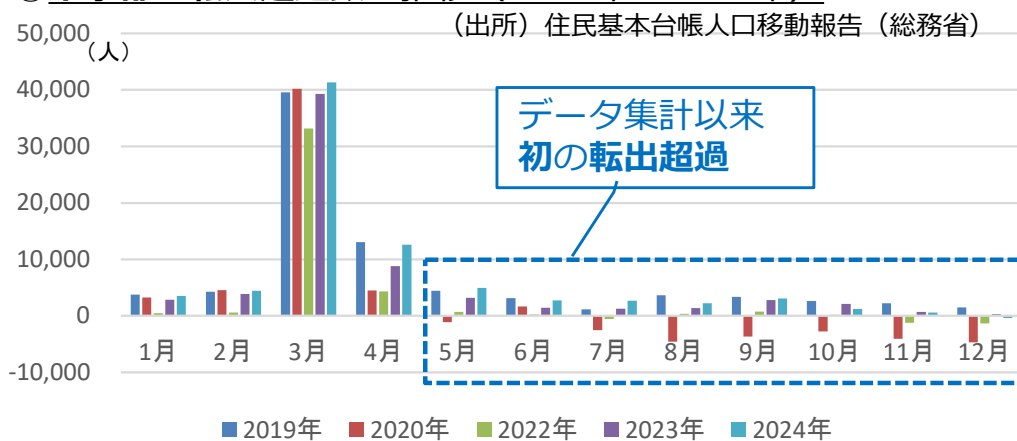
社会動態

- ・ 東京を中心とする**首都圏**：**人口流入が続いてきた**
 - **新型コロナ**を受け、**2020年5月**、（データ集計を開始した2013年7月以降）初めて**東京都の人口が転出超過**
東京都23区内に住む**20代の地方移住への関心が高くなっている**
- ・ **岐阜市**：**5年ごとの社会動態にて2015-2019年の5年間でプラスに転じ、2020-2024年では大きなプラスとなった**
 - **2019年以降2021年を除き、転入超過が続いている**

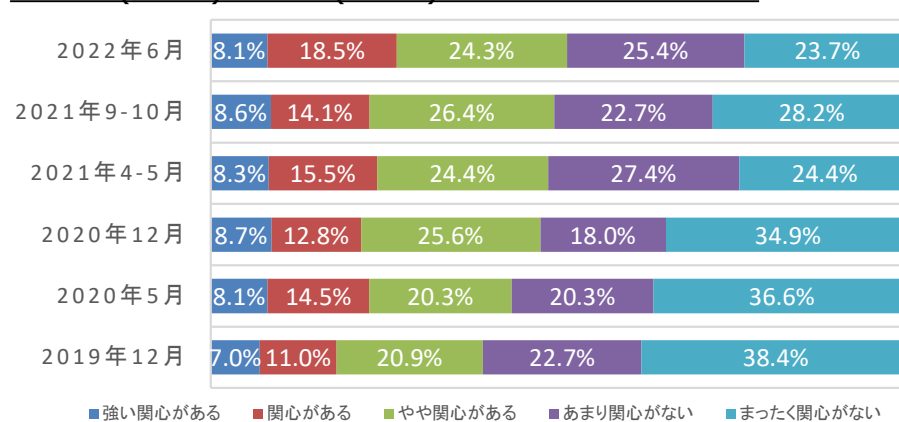
①都道府県別転入超過数（2024年）



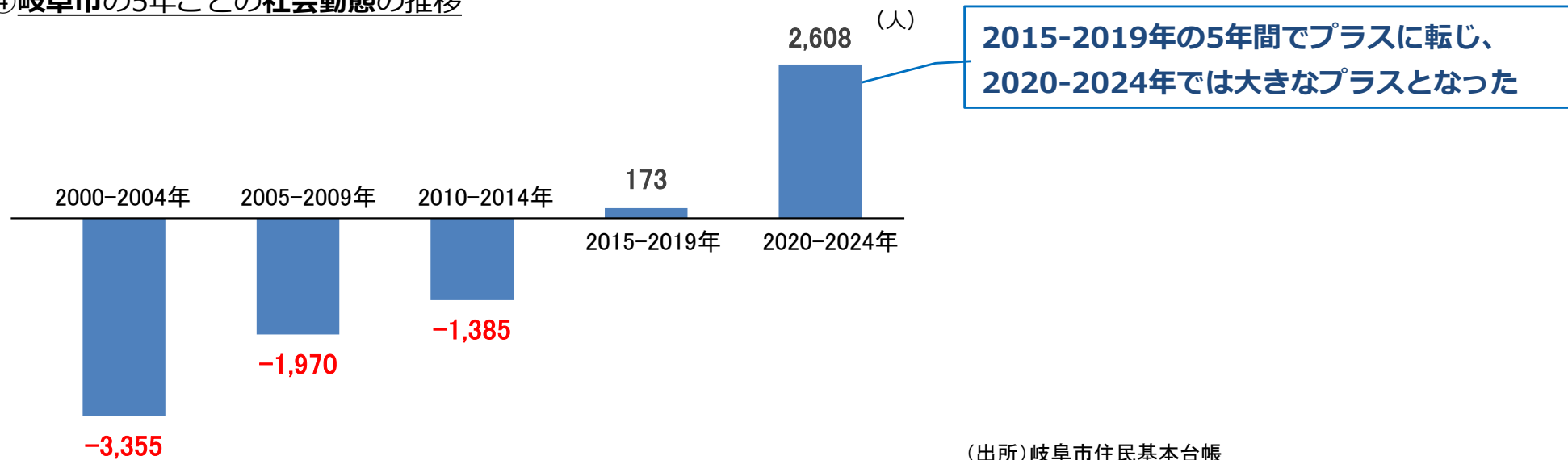
②東京都の転入超過数の推移（2019年～2024年）



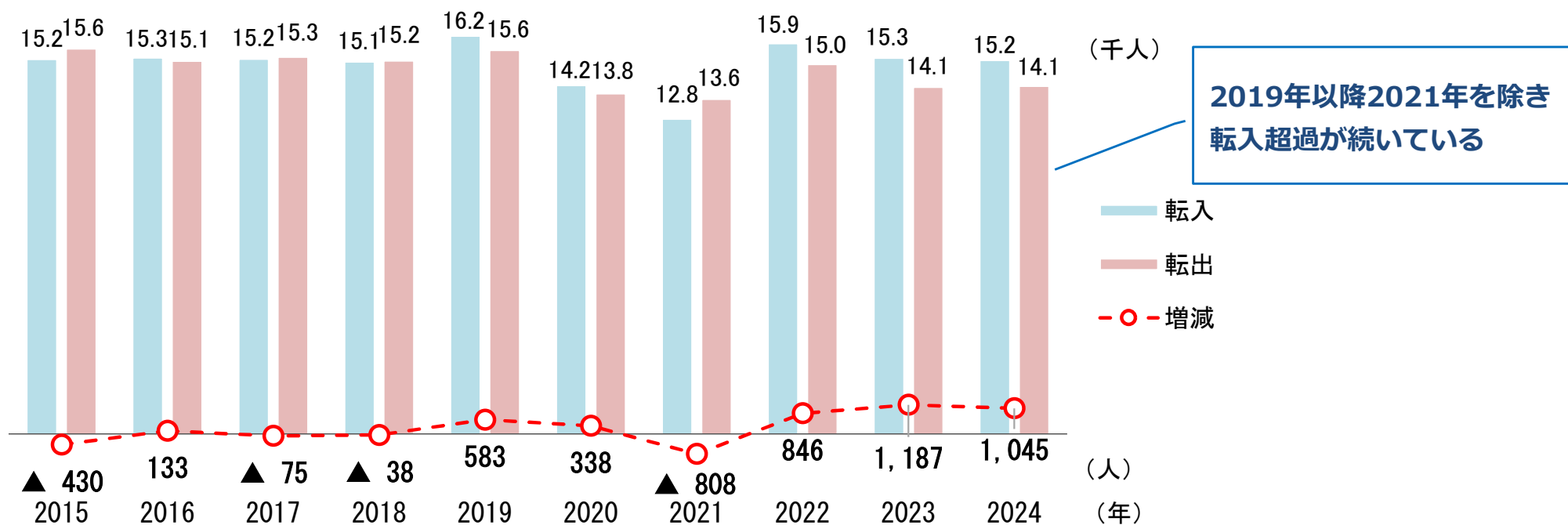
③東京都(23区)居住者(20代)の地方移住への関心



④ 岐阜市の5年ごとの社会動態の推移



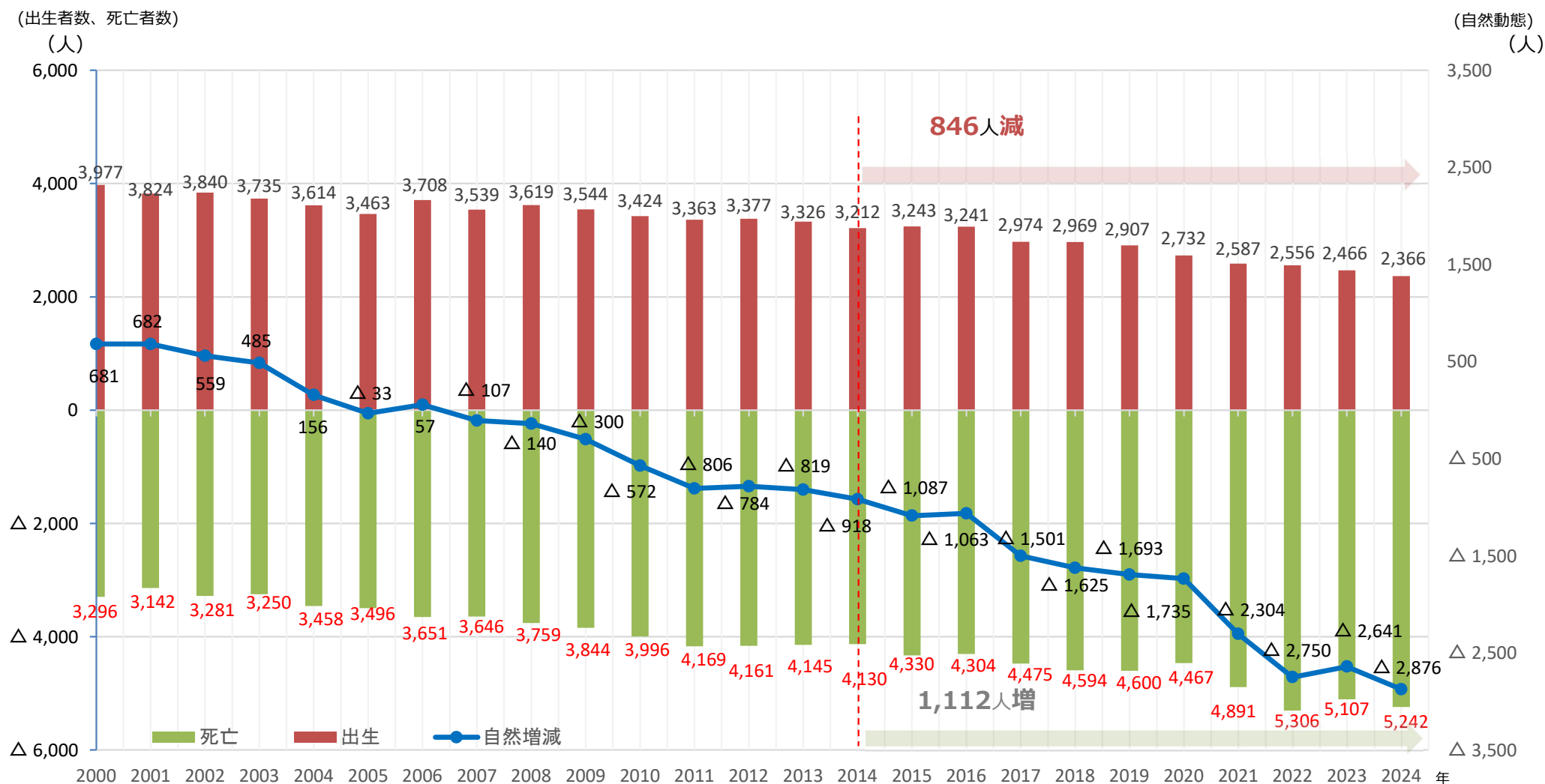
⑤ 岐阜市の各年ごとの社会動態の推移 (2015~2024年)



⑥自然動態（岐阜市）

（出所）：岐阜市統計書

- **自然動態**は、住民基本台帳に外国人人口が含まれた2014年以降※10年間（2014年と2024年比較）で、
出生者数は**846人減少**（3,212人→2,366人）し、**死亡者数**は**1,112人増加**（4,130人→5,242人）。
自然増減は**1,958人減少**（△918人→△2,876人）。

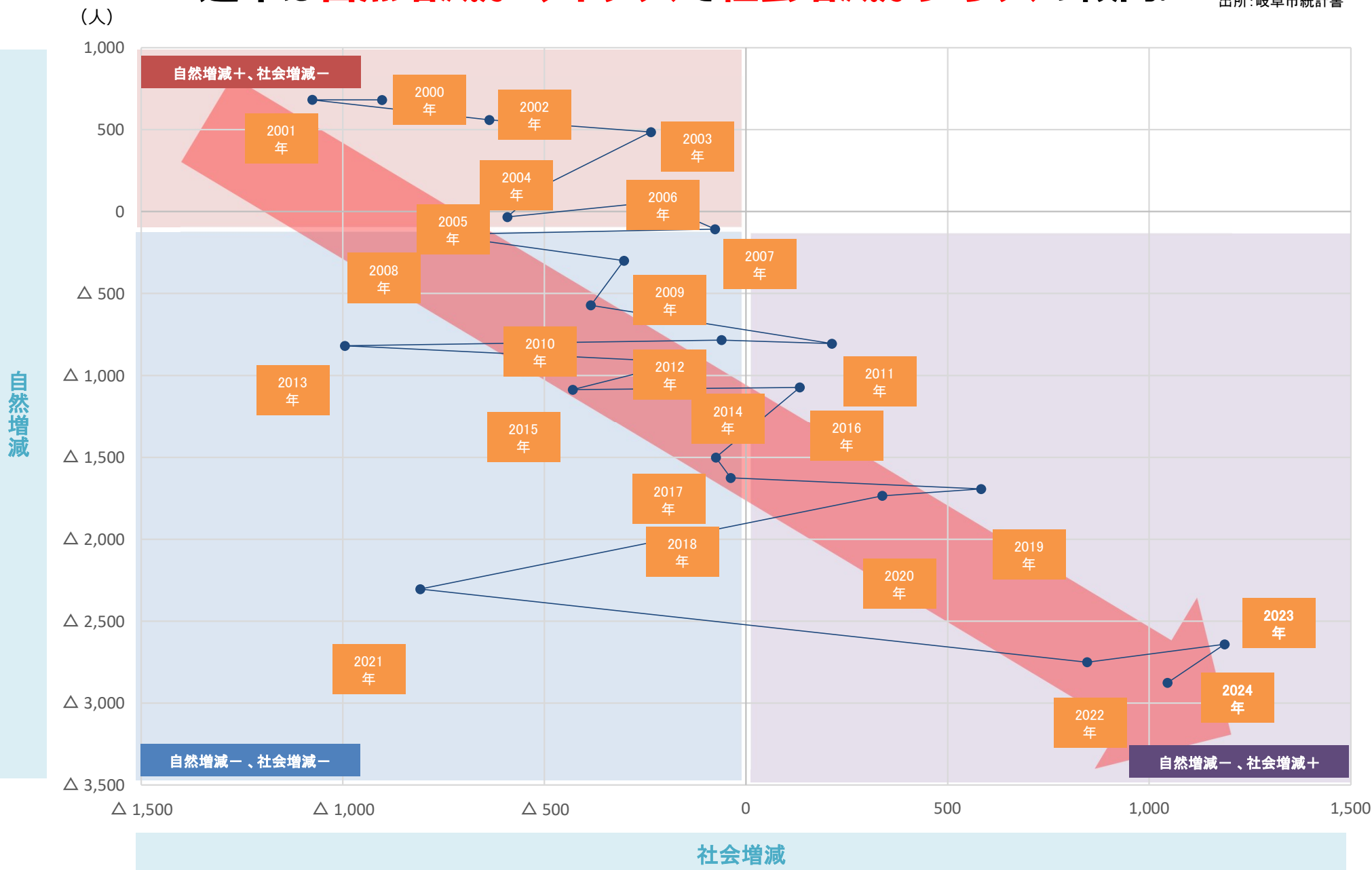


※ 住民基本台帳の改正(2012.7)以降は外国人の人口を含む。
→ 2013年以降が年間全ての数値に外国人が含まれている。

⑦社会増減と自然増減（岐阜市） - 散布図 -

近年は**自然増減がマイナス**で**社会増減がプラス**の傾向。

出所：岐阜市統計書



※ 住民基本台帳の改正(2012.7)以降は外国人の人口を含む。

1 (4) 少子高齢化

- ・ **日本：出生率は低下を続け、世界全体にみても最下位に近いレベル**

→ 1980年代まで先進諸国の中で最も低かった**高齢化率**は**急速に上昇**

2020年時点で世界で最も高い状況にあり、**今後も上昇**

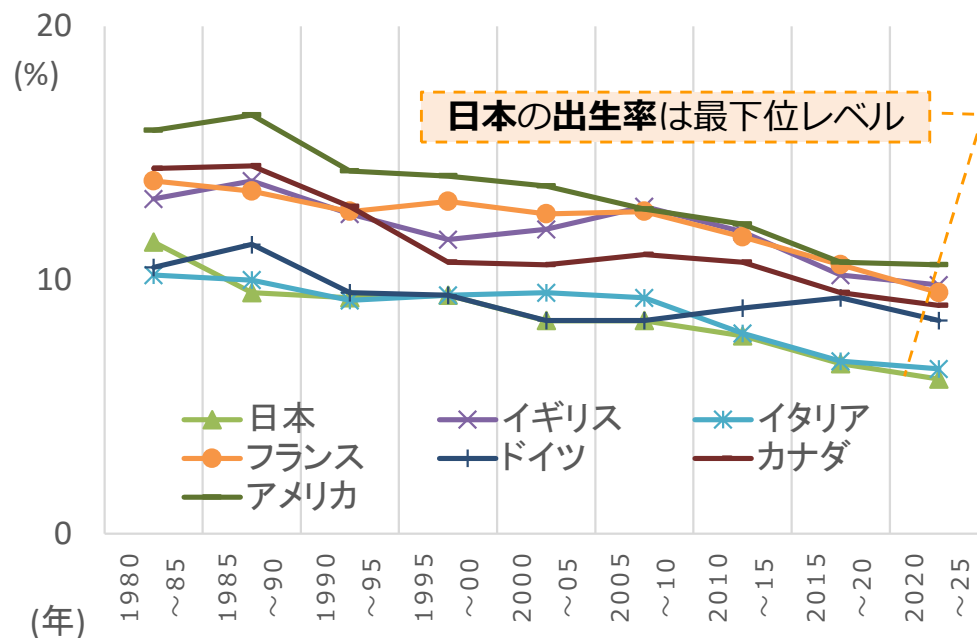
高齢世代を少ない現役世代が支える人口構造 = 逆ピラミッド型に近い構造

国内でも**地域による差が大きく**、その差は**出生率に連関**

- ・ **岐阜市：出生率、人口構造ともに全国平均に近い**

① 主要国の出生率の推移（1980年～2025年）

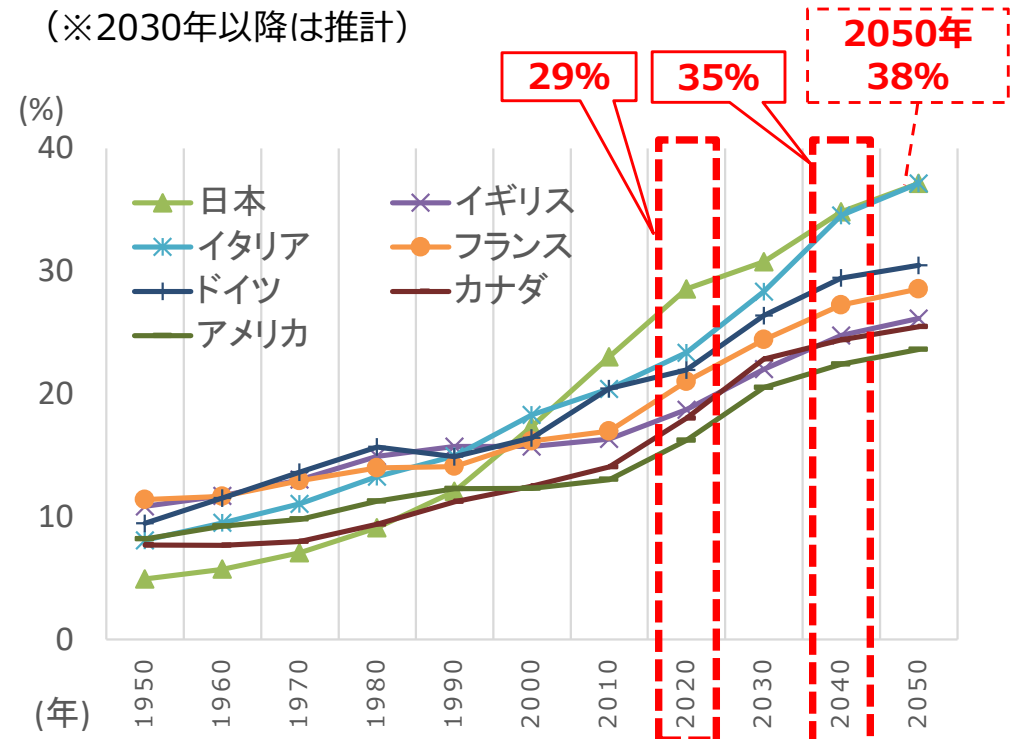
（※2020年以降は推計）



※ 出生率：人口千人に対する出生数の割合 （出所）世界の統計 2025（総務省）

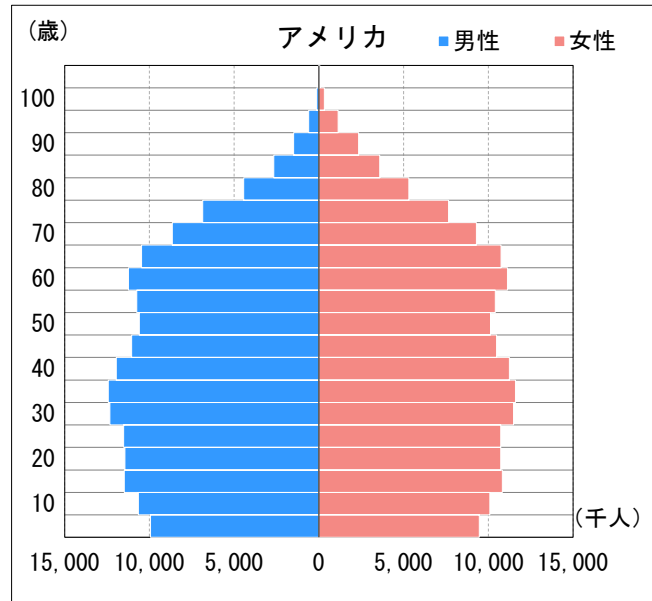
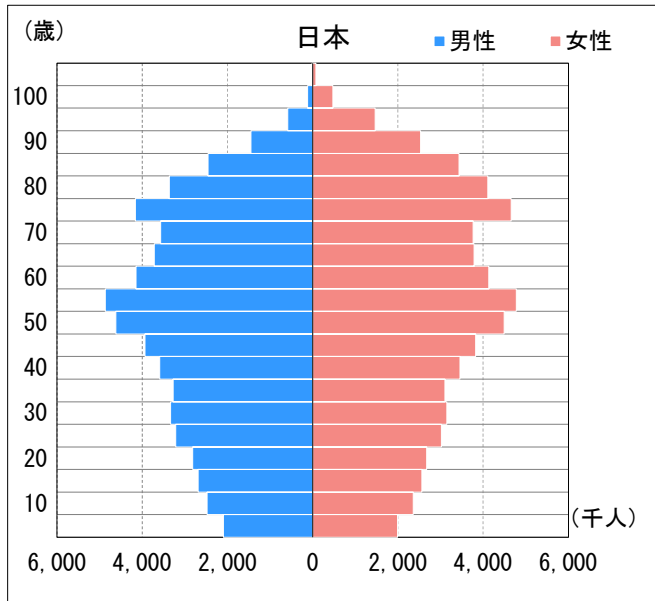
② 主要国の高齢化率の推移（1950年～2050年）

（※2030年以降は推計）



（出所）2024年版 人口統計資料集（国立社会保障・人口問題研究所）

③日本・アメリカの人口ピラミッド比較（2020年）



(出所) 世界の統計 2025 (総務省)

先進国の中で最も出生率が高く
高齢化率の低いアメリカとの
年齢階層別人口の比較

→ **日本は逆ピラミッド型に近く、
高齢世代を、少ない現役世代が
支える構造**

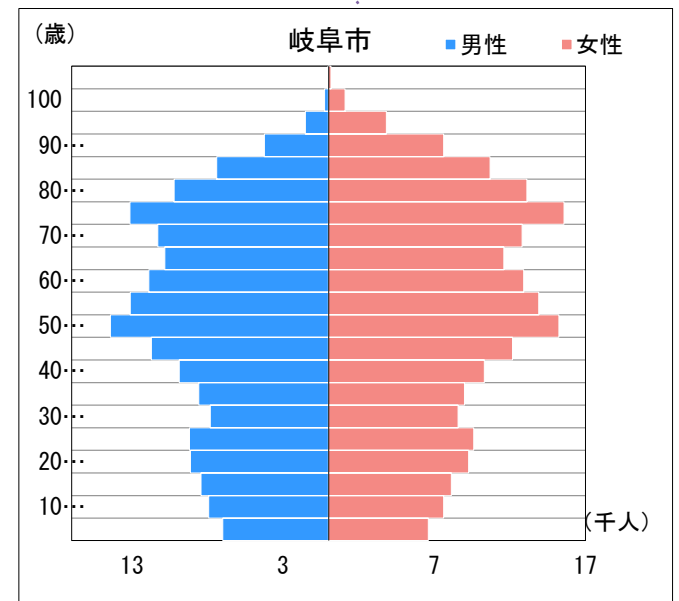
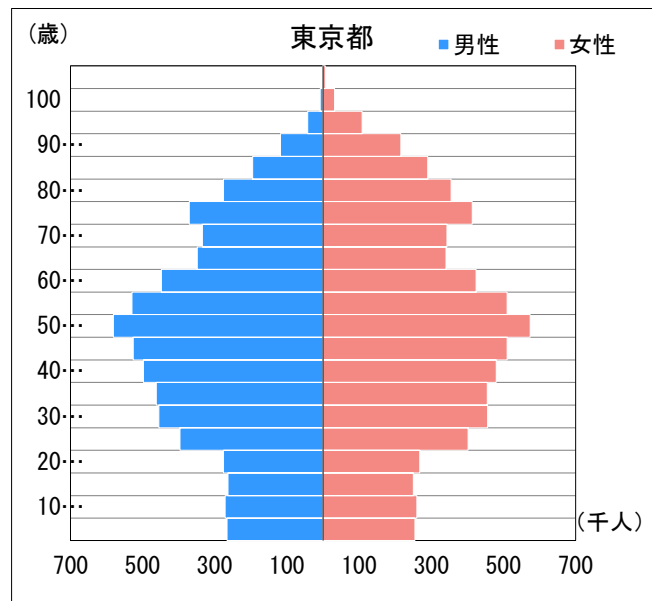
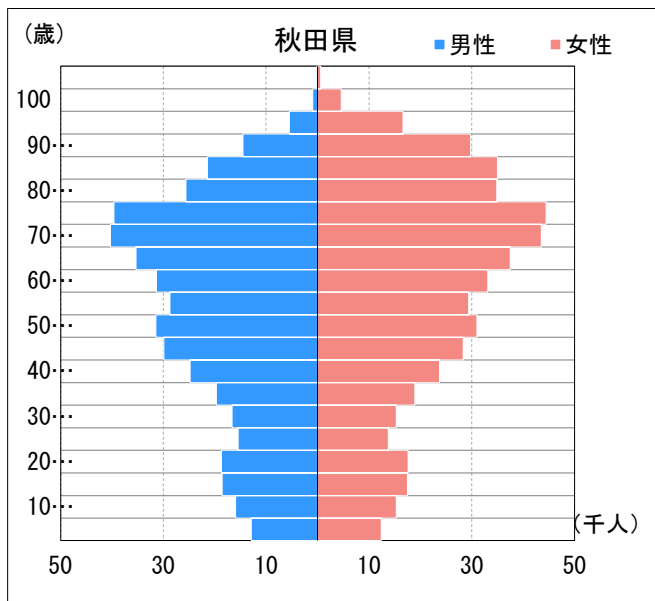
少子高齢化の状況は国内でも地域差



高齢化率の最も高い秋田県と最も低い
東京都では大きく**人口構造が異なる**

→ **岐阜市は全国平均に近い形**

④秋田県・東京都・岐阜市の人口ピラミッド（2020年）比較

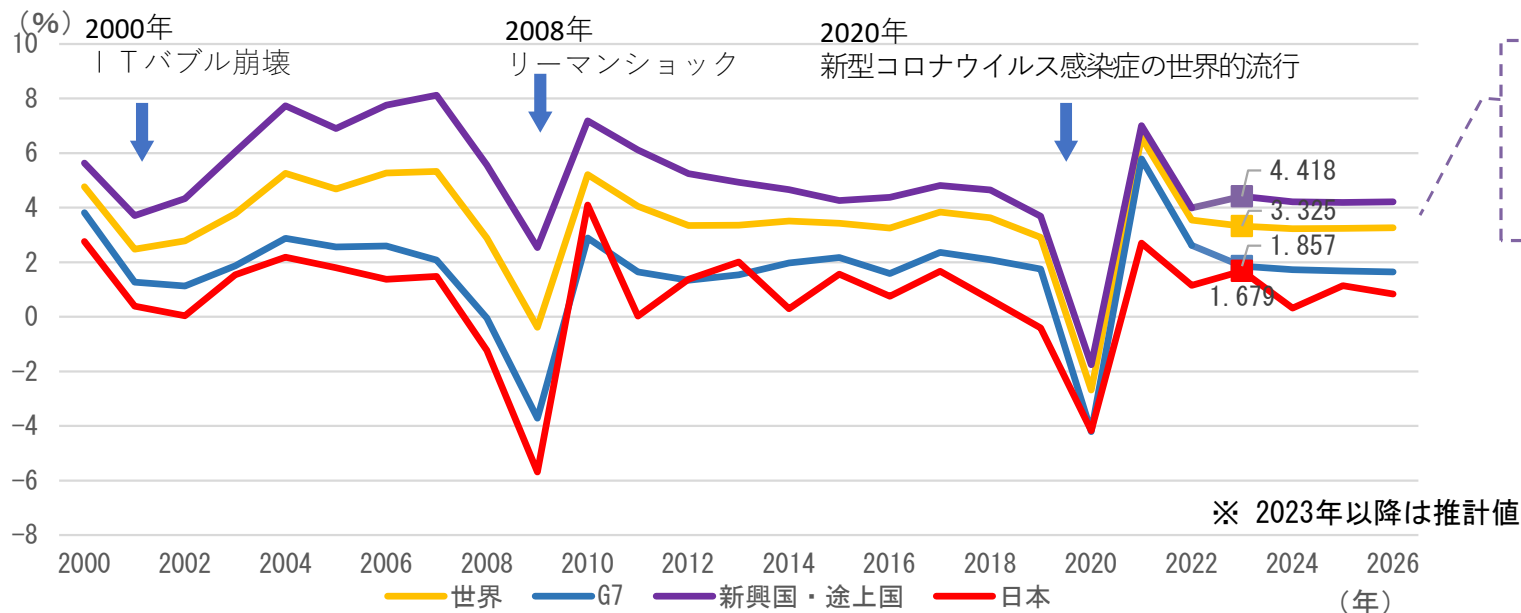


(出所) 国勢調査 (総務省) **15**

1 (5) 経済成長

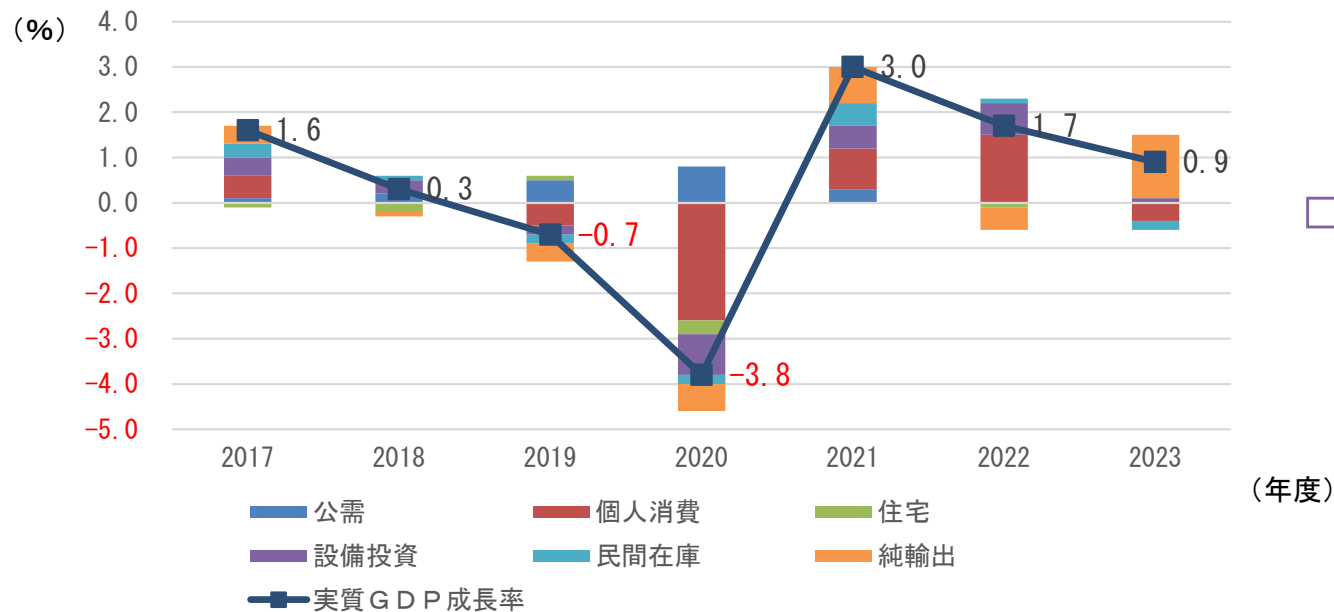
- ・ **世界経済**：2020年のコロナショックによる急速な悪化から持ち直し
→ **世界全体で3%、G7で2%前後の実質GDP成長率**を維持
- ・ **日本経済**：2020年のコロナショックから**回復**をしたものの、**成長率は下落傾向**
- ・ **岐阜市経済**：第三次産業中心の産業構造
新型コロナウイルスによる、落ち込みはあったものの、**回復傾向**にある

①世界の実質GDP成長率の推移（2000年～2026年）



（出所）World Economic Outlook Database, October 2024（IMF）

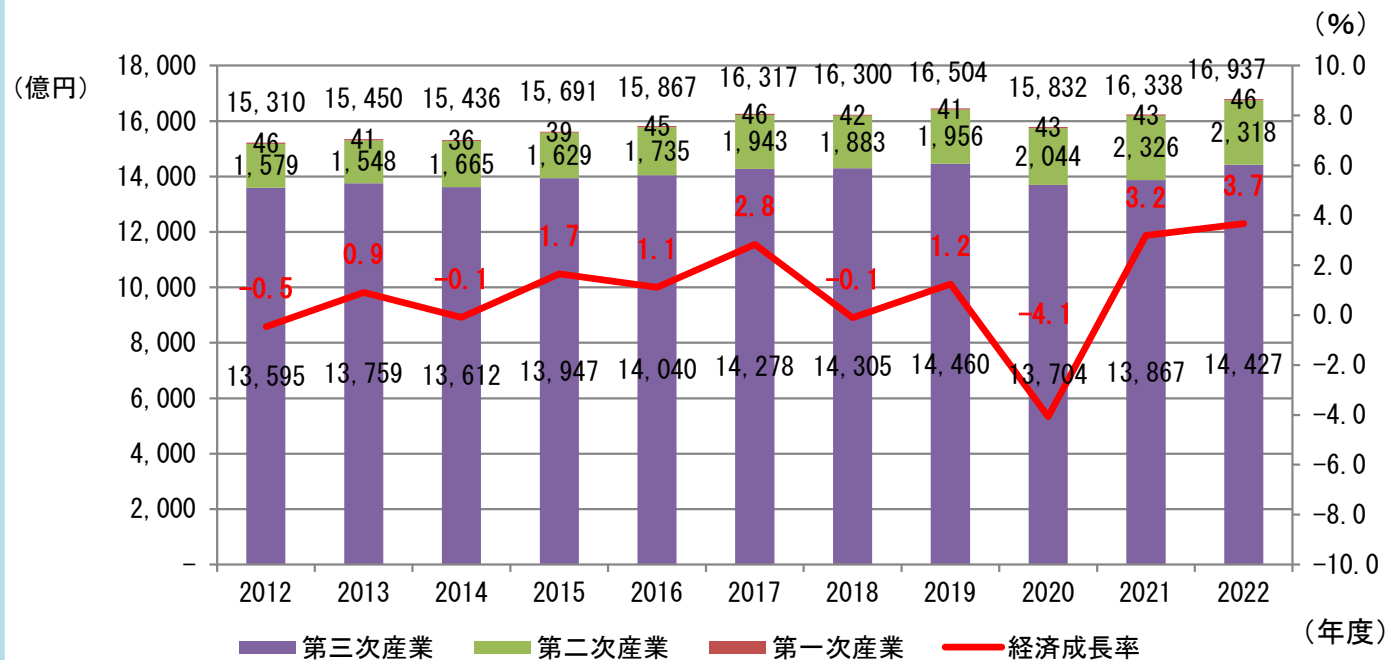
②日本の実質GDP成長率（年度別）の推移（2017年度～2023年度）



2020年のコロナショックから回復をしたものの、成長率は下落傾向

(出所) 国民経済計算（GDP統計）（内閣府）

③岐阜市内総生産（年度別）の推移（2012年度～2022年度）



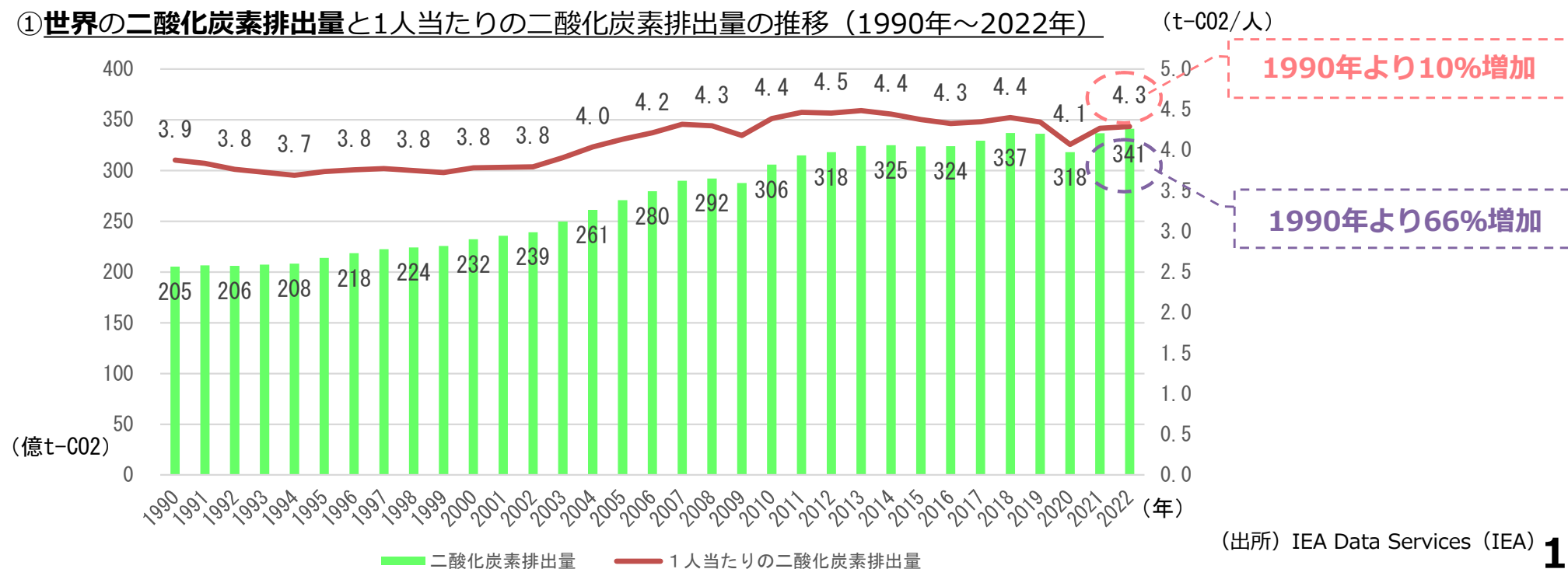
第三次産業中心の産業構造。
新型コロナウイルスによる、
落ち込みはあったものの、回復
傾向にある

(出所) 市町村民経済計算（岐阜県）

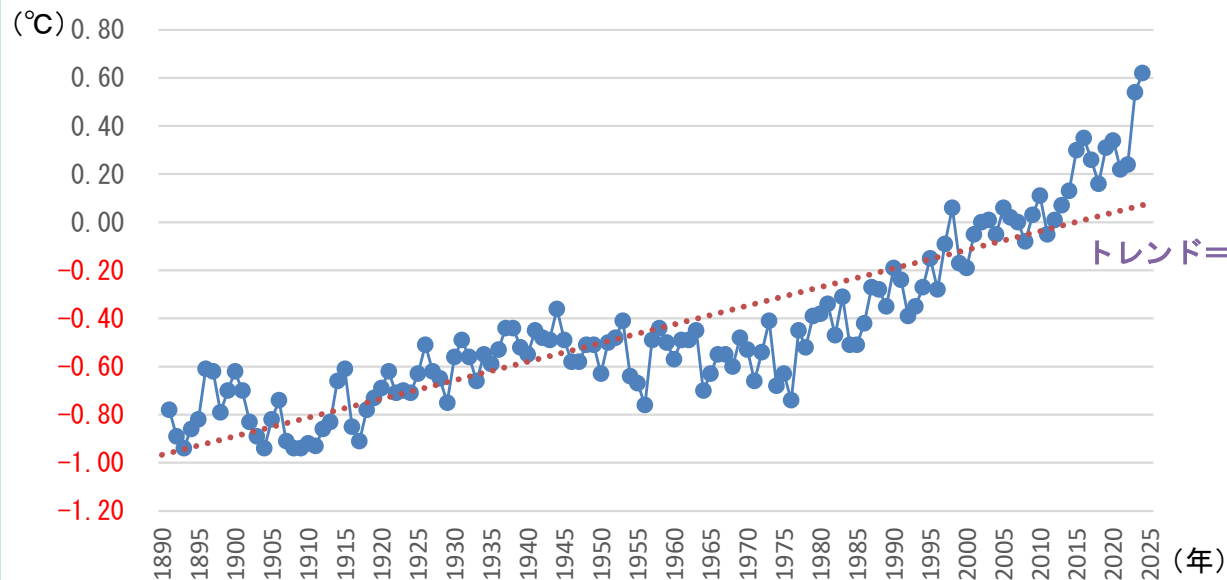
1 (6) 地球温暖化・気候変動

- ・ **世界全体の二酸化炭素排出量：年々増加** → **2022年時点で1990年比66%増加**（341億 t）
1人当たりの排出量も10%増（4.3 t /人）
- ・ **世界の平均気温：変動を繰り返しながら上昇** → **長期的には100年あたり0.77℃の割合で上昇**
特に**1990年半ば以降、高温となる年が多い**
- ・ **岐阜市の二酸化炭素排出量：全体として減少傾向** ⇔ **民生家庭部門（個人世帯の活動）が最も多い**
運輸部門は減少傾向
- ・ **岐阜市の平均気温：上昇傾向** → **日最大降水量は年による変動が顕著**

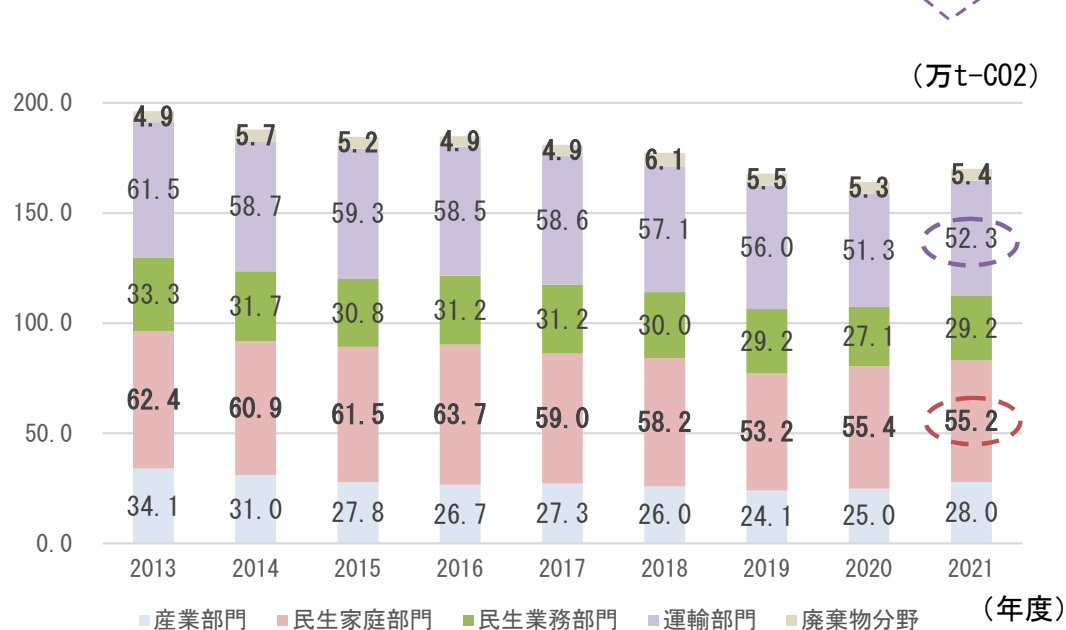
① **世界の二酸化炭素排出量と1人当たりの二酸化炭素排出量の推移（1990年～2022年）**



②世界の年平均気温偏差の推移（1891年～2024年）

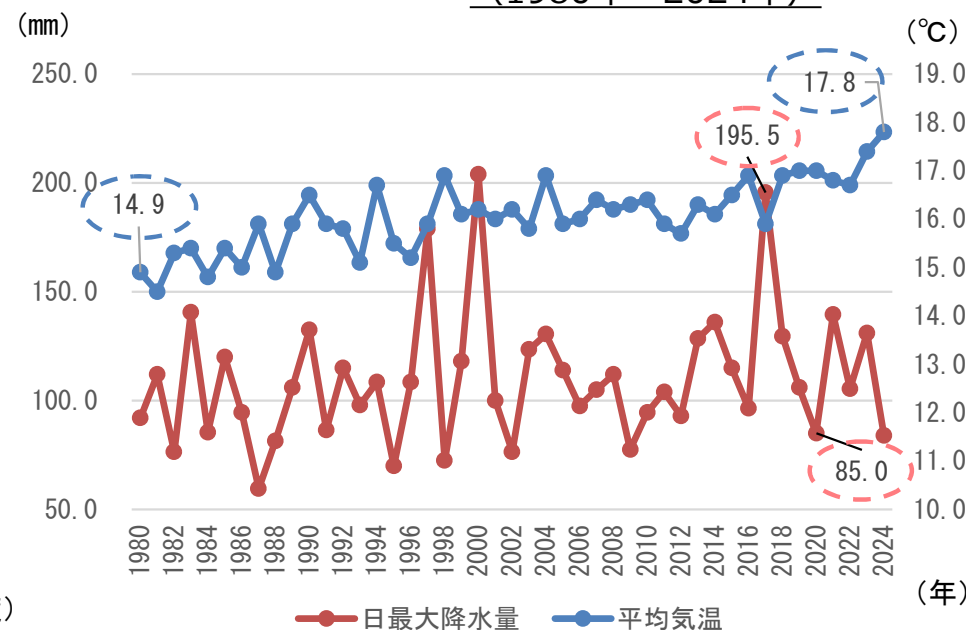


③岐阜市の部門別二酸化炭素排出量の推移（2013年度～2021年度）



(出所) 岐阜市による集計

④岐阜市の年平均気温・日最大降水量の推移（1980年～2024年）



(出所) 過去の気象データ (岐阜地方気象台) **19**

2 (1) 空き家

・ 岐阜市の空き家の現状：

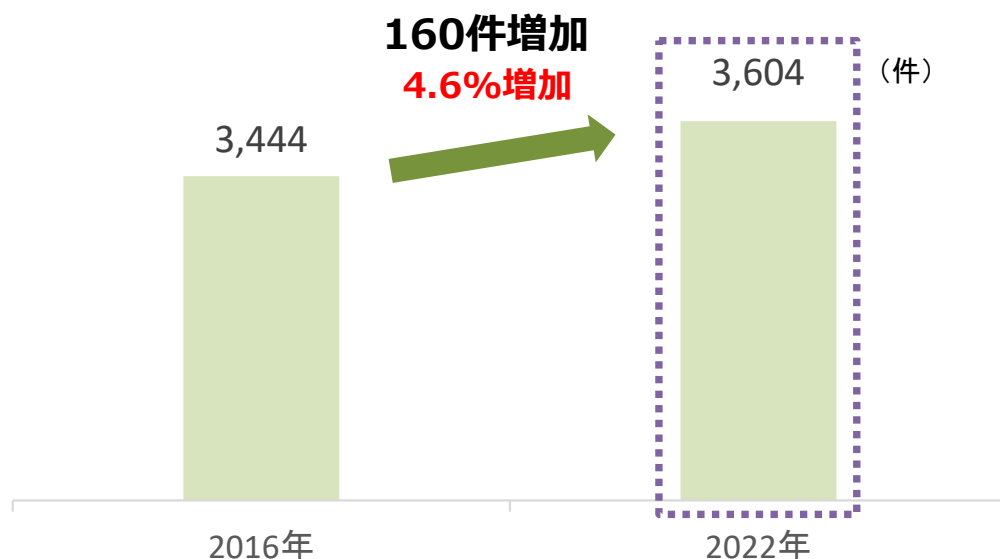
→ 2016年から2022年にかけて160件増加

・ 岐阜市の空き家所有者が行政に期待する役割：売却、賃貸、解体等の相談や手続きの支援が多い

→ 「売却、賃貸、解体等に関する相談にのってほしい」：最も多く約26%

「売却、賃貸、解体等に関する各種手続きを支援してほしい」：2番目に多く約23%

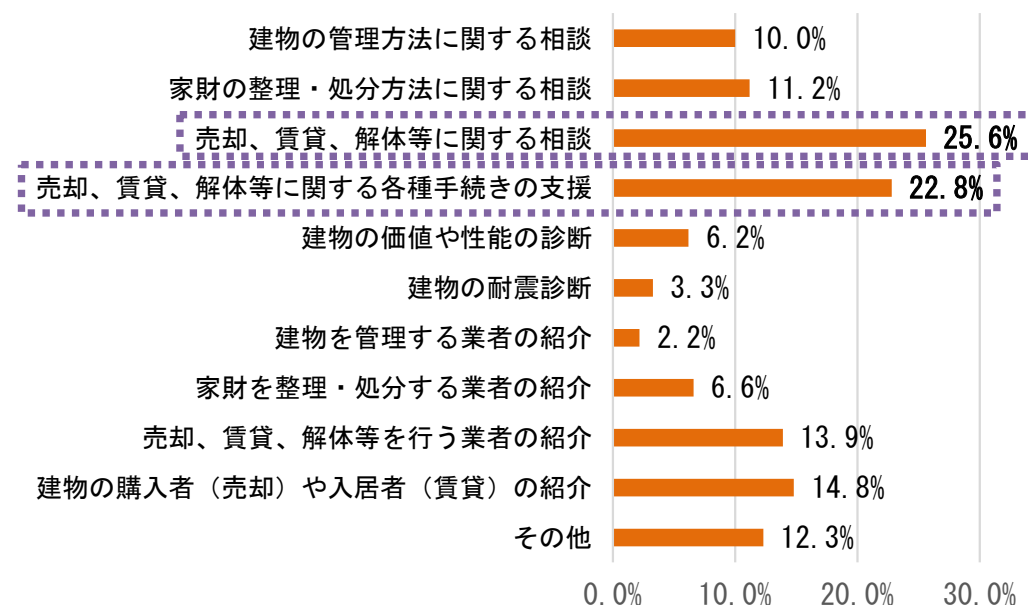
① 岐阜市の空き家の現状（2022年3月末）



(出所) 岐阜市空き家等対策計画

② 岐阜市の空き家 (※) 所有者が行政に期待する役割 (2017年度)

※ 一戸建のみ



(出所) 岐阜市空き家等実態把握調査

2 (1) 中心市街地

岐阜市の中心市街地

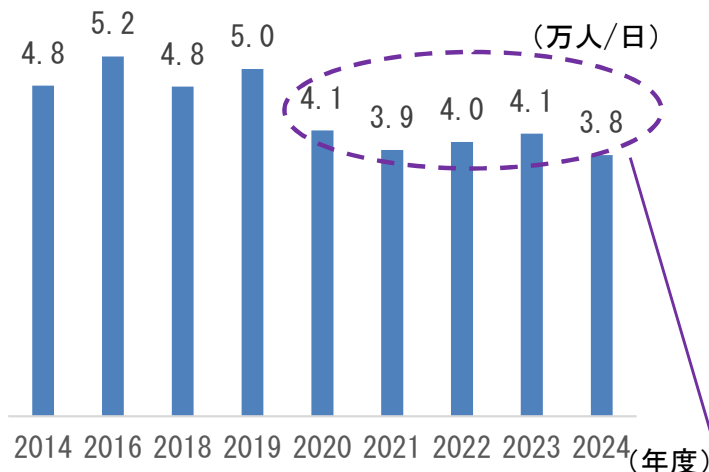
- ・歩行者・自転車通行量：約20年間減少し続けてきたが、直近5年間は3.8万人/日～4.1万人/日を推移
→ 2014年度～2019年度：5万人/日前後、2020年度～2024年度：4万人/日で推移
- ・柳ヶ瀬エリアの創業数：遊休不動産を活用した民間事業者のリノベーション事業により増加
→ 2022年度：7件（2019年度：7件、2020年度：3件、2021年度：4件）
- ・居住人口の社会増減：再開発や民間マンション建設が進んだことにより2019年により増加に転じた
→ 2024年：+201人

（2017年：▲35人、2018年：▲71人、2019年：53人、2020年：44人、2021年：193人、2022年：99人、2023年：569人）

①中心市街地の歩行者・自転車通行量

（※）の推移（2014年度～2024年度）

※ 中心市街地21地点の休日と平日の平均値



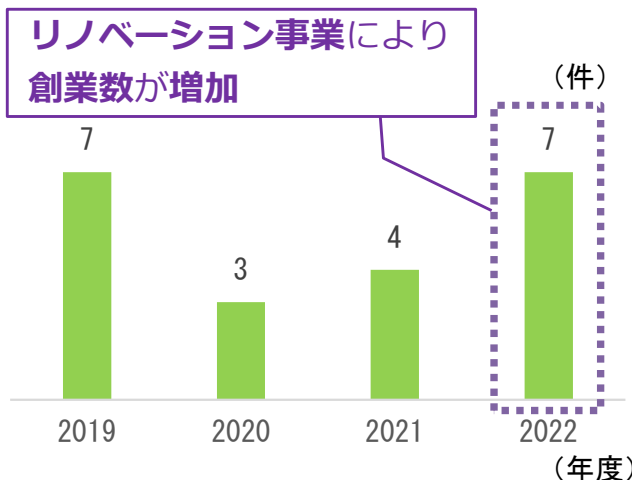
直近5年間は3.8万人～4.1万人で推移

（出所）岐阜市歩行者・自転車通行量調査

②柳ヶ瀬エリアの創業数（※）の推移

（2019年度～2022年度）

※ 遊休不動産を活用した、まちの魅力となるコンテンツに資する新たな事業者の数



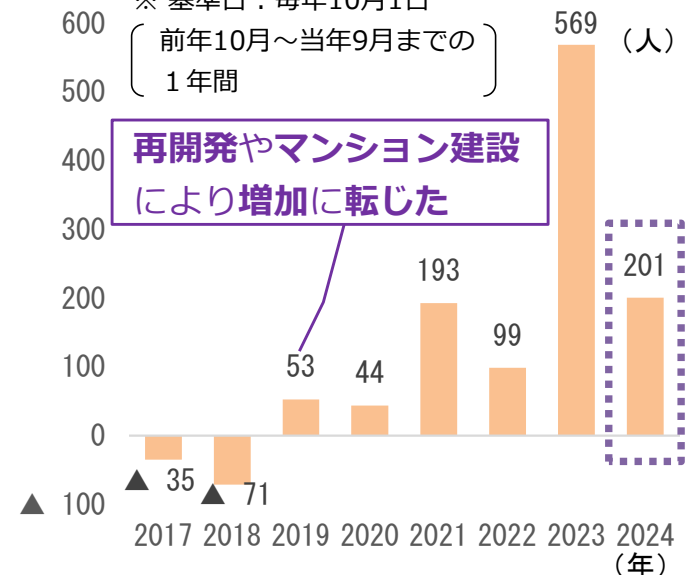
（出所）岐阜市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告

③中心市街地居住人口の社会増減

の推移（2017年～2024年）

※ 基準日：毎年10月1日

〔前年10月～当年9月までの1年間〕



（出所）岐阜市住民基本台帳

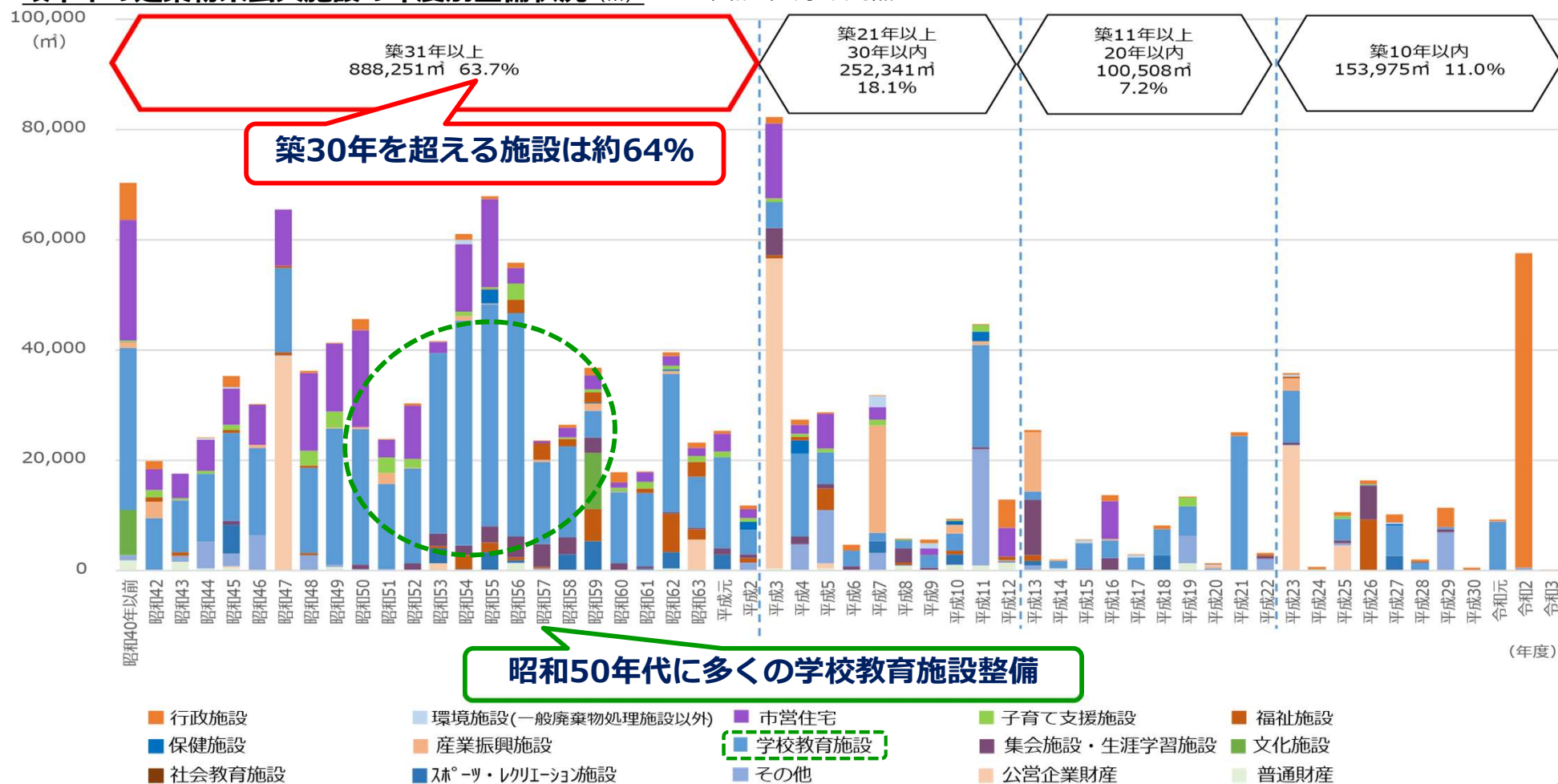
2 (1) 公共施設の老朽化

岐阜市の建築物系公共施設：全体のうち多くが老朽化

→ 令和3年度時点で建築後30年を超える施設が約6割

施設類型別では、特に学校教育施設（小中学校校舎等）の多くが昭和50年代に整備され老朽化

岐阜市の建築物系公共施設の年度別整備状況（※） ※ 令和3年4月1日時点



（出所）岐阜市公共施設等総合管理計画

2 (2) 都市基盤整備・交通・中心市街地活性化に関する近年の主な取り組み

岐阜駅北中央東・中央西地区第一種市街地再開発事業

	R7	R8	R9	R10	R11	R12
中央東地区	設計 権利 変換	除却工事・建築工事				完成 (目標)
中央西地区	設計	権利 変換	除却工事・建築工事			
						完成 (目標)

目的

- 老朽化した**建物の建て替え**
 - ・新たな商業施設や業務施設、住宅や広場状空地の整備
- 土地の合理的かつ健全な高度利用
- 都市機能の更新

令和7年度予算

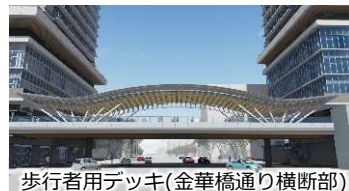
- 岐阜駅北中央東地区
 - ・**除却工事**
- 岐阜駅北中央西地区
 - ・**建物補償**

【イメージ図】



再開発ビル外観

※ 事業の進捗により変更される場合があります



歩行者用デッキ(金華橋通り横断部)



歩行者用デッキ利用イメージ

名鉄名古屋本線鉄道高架化事業、加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業

踏切影響	踏切遮断時間	約107時間/日 (事業区間内) [R3 県調査]
	事故件数	5件 (R4年4月以降) [名鉄確認]
防災	境川流域の 浸水被害	床上 52 戸、床下 129 戸 (H20～) [市調査]



浸水被害状況(H25年9月)



(都)城南芋島線の渋滞状況



目的

- 踏切事故や渋滞を解消し、**交通の安全性・円滑性を向上**
- 分断された市街地の**一体化**
- 安全で安心な**魅力あるまちづくり**

概要

○用地取得、鉄道詳細設計、仮換地指定

- ・令和8年度 用地取得、鉄道詳細設計
- ・～令和16年度 鉄道工事(仮線、計画線)
- ・～令和18年度 鉄道切替、側道工事、
名鉄高架化事業完了
- ・令和20年度 土地区画整理事業完了

2 (2) 都市基盤整備・交通・中心市街地活性化に関する近年の主な取り組み

岐阜公園再整備事業



概要

- 岐阜公園が持つ歴史的価値と金華山・長良川の自然環境を活かした本格的な**歴史公園**へ再整備
 - ・来園者数**90.4**万人（R7.4.26～10.31）昨年比1.4倍
 - ・**官民**が緊密に連携した**組織体制**を構築
 - ・岐阜公園の**利活用事業**を実施（盆踊り大会、秋祭りなど）
 - ・山上部の園路・安全施設などの整備に向けた検討



- 令和8年度～ 史跡岐阜城跡と連携した施設整備

岐阜市畜産センター公園再整備事業



再整備のイメージ（全景）

目的

- 緑の中で“まるごと1日”わくわく体験できる公園**へ再編
 - ・多様化する市民ニーズへの対応
 - ・施設の老朽化対策
 - ・未利用施設の更新 等

概要

- 民間活力の導入検討、園内道路の付替工事
- 短期計画（R7年度から5カ年）
 - ・**民間活力**を積極的に導入し、キャンプ場や遊び場、ドッグランなどの**自然体験**、**ふれあいゾーン**を整備
- 中期～長期計画 既存施設の改修等

スマートシティぎふ推進事業

運行期間	R5.11.25～R10.3.31（5年間）	
運 行 ル ー ト	中心部ルート	毎日(30分間隔) 12便 約5km
	岐阜公園ルート	土日祝日(2時間間隔) 3便 約9km
その他	無料、原則予約制	



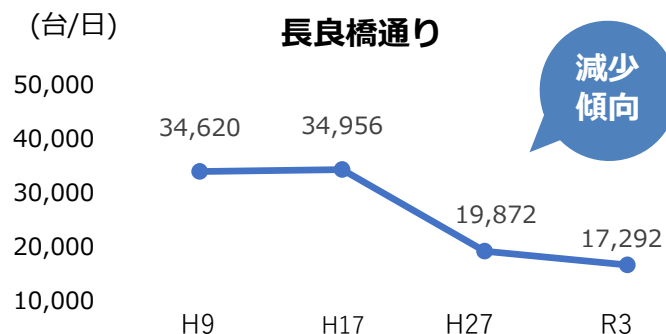
乗車人数 **83,722人**
(R5.11.25～R7.10.31)

概要

- レベル4 自動運転実証実験**（令和7年度）
 - ・新車両による中心部ルートでのレベル4 実証実験
- 自動運転バスの継続運行（令和5～9年度）
- 技術の検証と社会受容性の向上を図り、レベル4 自動運転の実装を目指す

2 (2) 都市基盤整備・交通・中心市街地活性化に関する近年の主な取り組み

センターゾーン道路空間利活用検討



出典：岐阜市 中心市街地における自動車交通量



目的

- センターゾーンのにぎわいづくりを支える**連携軸の強化**

- ・居心地が良く、**歩きたくなるまちなか**形成

概要

- 長良橋通り社会実験**

- ・名鉄岐阜駅前をトランジットモール化し、人と公共交通中心の道路空間を創出

- ウォーカブルな道路空間リニューアル検討**

- ・柳ヶ瀬エリアの回遊性と連続性を高めるための道路空間利活用検討

リノベーションまちづくり推進

目指すこと

エリアの価値を高め、**持続的な**税収を確保し、**安定的な都市経営**に！
⇒**エリアリノベーション**

「**つくる**」と「**つかう**」が**一体**となり、
個性あるコンテンツが**集積**するまちづくり

令和7年度

■エリアプラットフォーム構築

ビジョン実現に向け地域の**自発的な活動**を**生み・支える組織**

- ・エリアプラットフォームの設立、運営の検討
- ・構成員（商店街、まちづくり団体、大学、権利者、行政等）の検討
- ・柳ヶ瀬エリア及び周辺の調査、分析
- ・取り組みの方向性整理 等



出所：国土交通省

■柳ヶ瀬日常二ナール

- ・商業・小売ベースのまちづくり関心層・クリエイティブ層が創出するプログラムの創出
- ・暮らしベース属性<子育て世代等>が創出するプログラムの実施

■まちと関わる人たちの交流促進

テーブルトーク

令和8年度

■柳ヶ瀬エリアビジョン策定

地域が**目指す将来像**を**共有**、**地域**の人々を**ビジョン実現の当事者**へ

- ・柳ヶ瀬の諸問題をエリア視点で解決する軸となる
- ・地域の人々の目指す、やりたいことで構成
- ・地域がまちをつかうイメージを共有
- ・行政と民間との役割分担の明確化



出所：国土交通省